

木材利用ポイント事業

木材ポイント事業が半年延長されました。

事業期間の延期：平成 26 年 9 月 30 日までの着工分は、木材利用ポイント申請の対象

木材利用ポイント発行・交換申請期間：平成 27 年 1 月 31 日まで

木材利用ポイント発行状況： 全国 39,884 件、11,607,907,000 ポイント
(平成 26 年 4 月末時点) 高知県 147 件、 33,075,000 ポイント

高知県産木製品交換状況： 148 件、3,484,200 ポイント

((協) ドライウッド土佐会取扱い分、平成 26 年 4 月末時点)

公共建築物等の木造化・木質化の推進

四万十町本庁舎が完成しました。

高知県木材普及推進協会が県内市町村へ要請する (平成 26 年 5 月 8 日)。

平成 26 年 3 月 15 日完成する。



四万十町本庁舎、RC・鉄骨・木の混構造

日曜市の取り組み



もともとは木質園芸ハウスの可能性を研究していましたが、街路市(日曜日)のテントの支柱を木質化してみたら木材利用の増大に繋がるのではと 1 軒分のテントを試作してみました。

その後、高知市産業政策課に相談してみましたが、「街路市の各出展者にはテントを更新する余裕など無いだろう。」という回答が出ました。ただし、「木材普及活動として 1 コマ分の場所を木材協会に割り当て出来る。」ということになり、せっかく作ったテントなので、これを使って毎日曜日に出展してみることにしました。

現在は「くるみ工房」・「井筒屋」・「ぼうむ合同会社」の木工連加盟 3 社で持ち回り営業しています。



気がついたこと

① とにかく朝が早い

朝 7 時頃には客の流れがもうかなり出ています。出展準備は 6 時 45 分頃から取り掛かり、7 時から 20 時まで無料になる追手前高校北の路上に駐車したほうが良い。

② 県外観光客(一部外国)が多い

前を歩く人の半分以上は高知の人間ではない。観光客ばかり。



③ 朝の客ほど良く絡む

午前中の客はとても熱心、良く見て質問してきます。売上のほとんどは午前中。午後の客は只ぞろぞろと前を流れて行くだけの感じです。

④ 夏は暑い、冬は寒い

4 月・5 月と 10 月だけ有難い季節です。あとは気温との戦い、体力を消耗します。

⑤ 酔っ払いあり

朝 10 時頃までは昨晚から飲み続けて出来上がってしまった人を良く見かけます。

新規出展事業者募集

平成 26 年度に参加できる事業者(木工連会員)を募集しています。既存の 3 社に追加で日程を割り当て出来ます。一度、チャレンジしてみませんか。
出展料は無料。ただし、保険代・街路市組合費等若干の経費は出展者数で割り勘(年間 1 社あたり 3~4 千円程度お願いします。) になります。

担当：木材協会 嶋崎までご連絡ください。

追記：雨の日は休業してください。

平成 25 年度の国産材市況

平成 26 年 4 月 10 日

平成 25 年度の国産材市況は、前半は前年並みに推移したが、秋以降から 14 年年初にかけてまで丸太・製品共に近年にない高騰が続きました。特に年末には杉柱取りが 1 万円台後半・桧柱取りが 3 万円越えと近年に無い急騰でした。

このような国産材価格高騰の背景には

① 住宅の駆け込み需要の発生

今年 4 月に消費税が 8%に引き上げられるのに伴い、経過措置として 13 年 9 月までに契約したものは住宅の引き渡し次期にかかわらず、現行の 5%を適用した為、9 月には大手住宅メーカーや地域ビルダーを中心に 3～5 割、多いところでは倍の受注増になりました。



② 木材利用ポイント事業

木材利用ポイントの対象にするため大手ハウスメーカーやパワービルダー（仕入商社も含む）が、自社物件を輸入材利用から国産材利用に切り替えたため、今までの仕入ルートだけでは国産材の数量を確保できなくなり木材製品市場等の在来商流もつかって、大量に国産材製品を仕入れました。その結果 10 月初旬には木材製品市場から国産材製品が一斉に無くなりました。特に不足したのは 105mm 角の土台・柱と 105mm 幅の間柱でした。（他商品も週替わりで欠品がでました。）

③ 円高から円安へ



アベノミクスによる円安の影響で輸入材の価格が上昇したことや、北欧材が大量の港湾在庫を抱えていたため 10～12 月に北欧材・米加材とも輸入量を抑えました。このことも国産材価格の高騰の下支え要因になりました。

④ 丸太の供給不足

全国的に見れば製材用国産材素材入荷量は、13年は前年比108%を示している一方で13年の新設木造住宅着工数は前年比113%であるので、製材需要拡大や丸太価格急騰においつけなかったのが実態であるとおもわれます。その理由としては、

- (1) 林建協働の土建業者が公共事業が活発なため、伐採現場の労働力が手薄になった。
くわえて国有林の伐りの伐採・搬出の仕事に参入できなかった。
- (2) 一昨年の桧暴落により素材生産業者の伐採班の縮小があった。
- (3) 国産材丸太生産業界には供給調整機能が欠落しており、需給ミスマッチが多い。
- (4) 高知に関しては、おおよそ製材の本格稼働や、県外の手製材の大幅な手当増による丸太不足。



年明け以降は、2月に入ると反落し、

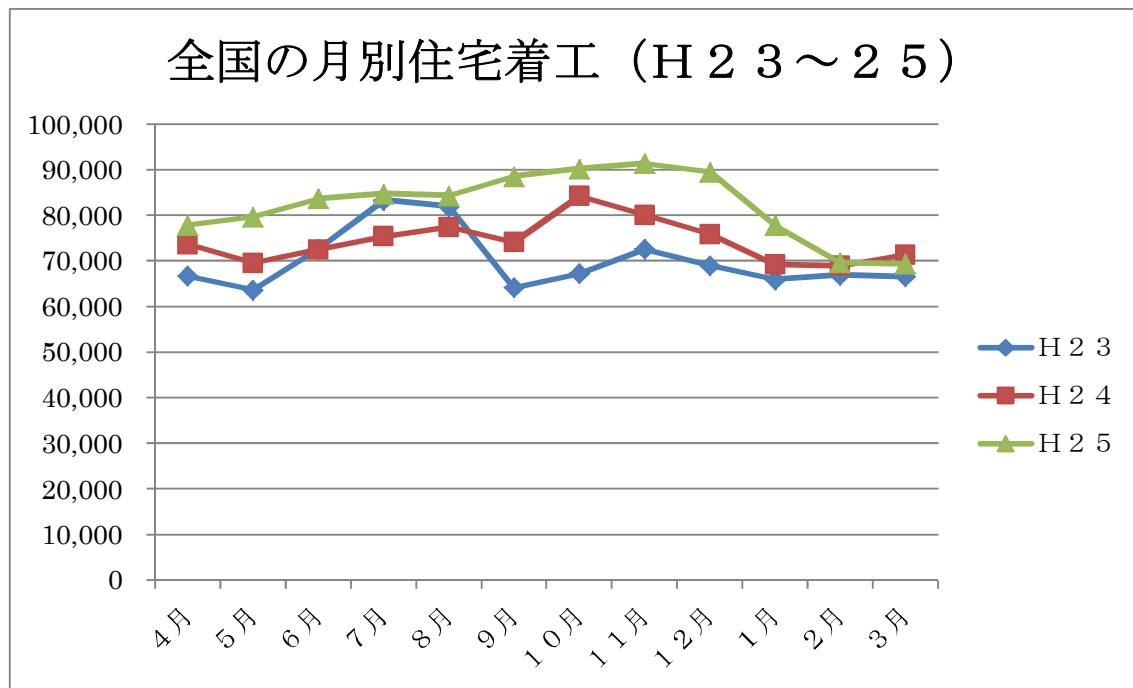
桧に関しては、製品価格の高騰により、外材に仕様変更した業者も多く、年度末に向けて構造材の需要がおちついてきたこともあり、高騰前の水準にまで戻りつつあります。

杉に関しては、年末年始のトピ高こそ修正されたが、合板メーカーの活発なB材の手当てや、梱包材関係の引き合いが急増しており、A材価格を下支えしており、堅調に推移しています。

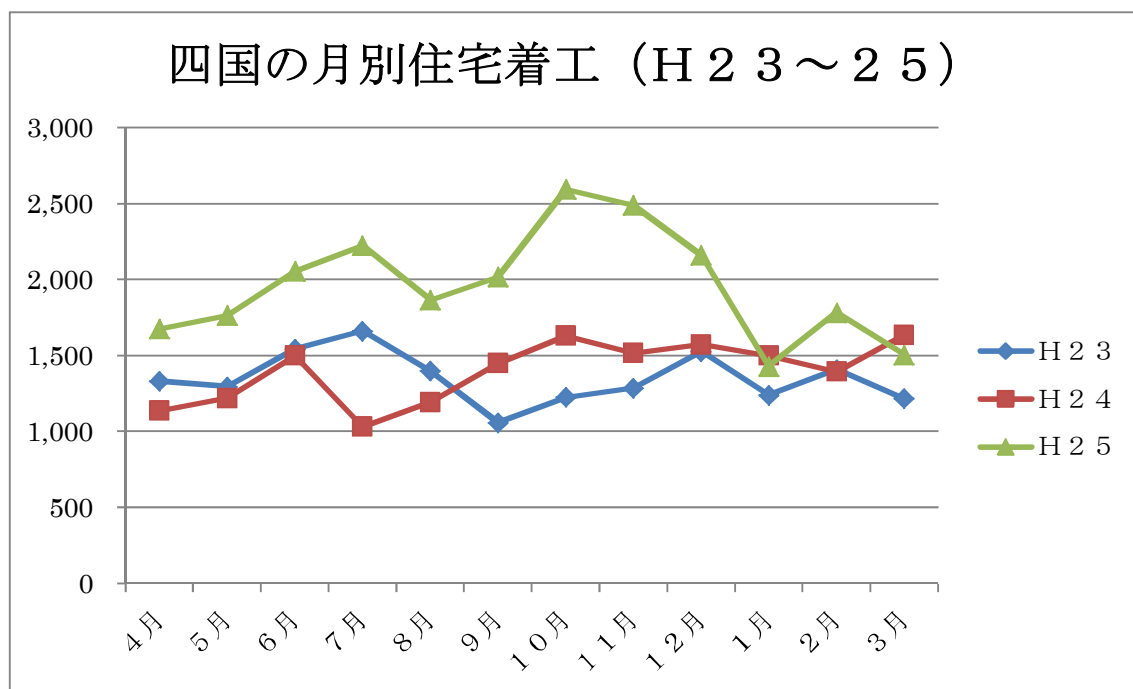
26年度は、消費税の駆け込み需要の反動・木材利用ポイントに米松が採用される（国産材高騰による大手メーカーの外材への仕様変更も含まれる）などの不安要素がありますが、木質バイオマスの稼働開始や徳島の新工場稼働などの予定があり、国産材製品の生産力アップのためにも、高知県では丸太の生産力の向上と需給のミスマッチの解消を業界をあげて検討が必要です。

（木材新聞・木材・建材ウイークリー・木材情報から抜粋）

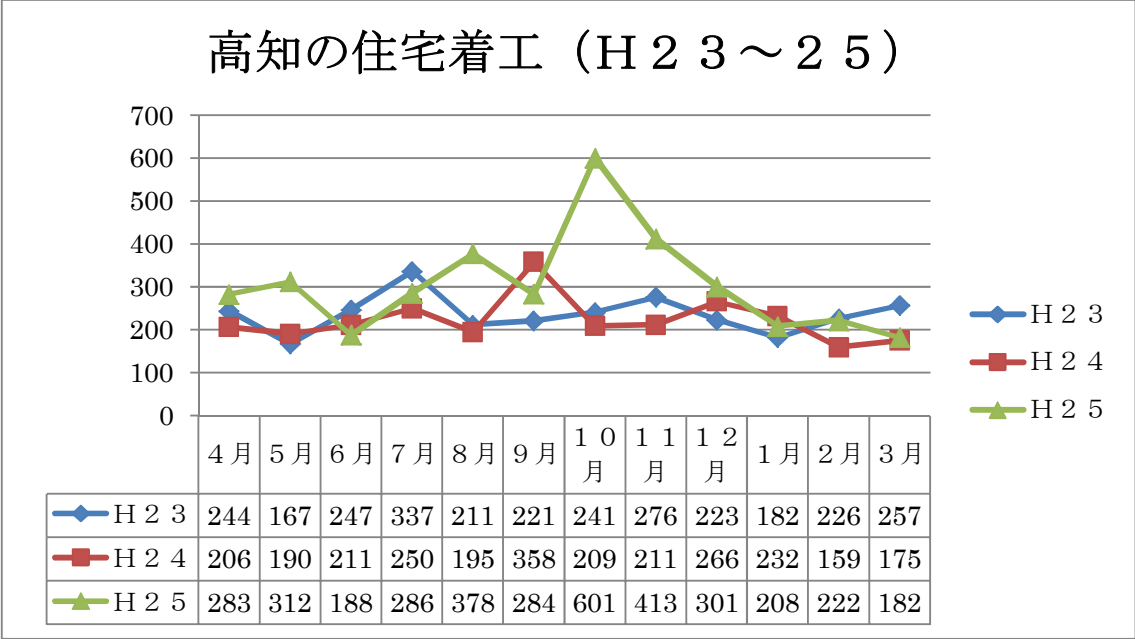
資料(1) 全国の月別新設住宅着工数(平成 23～25 年)



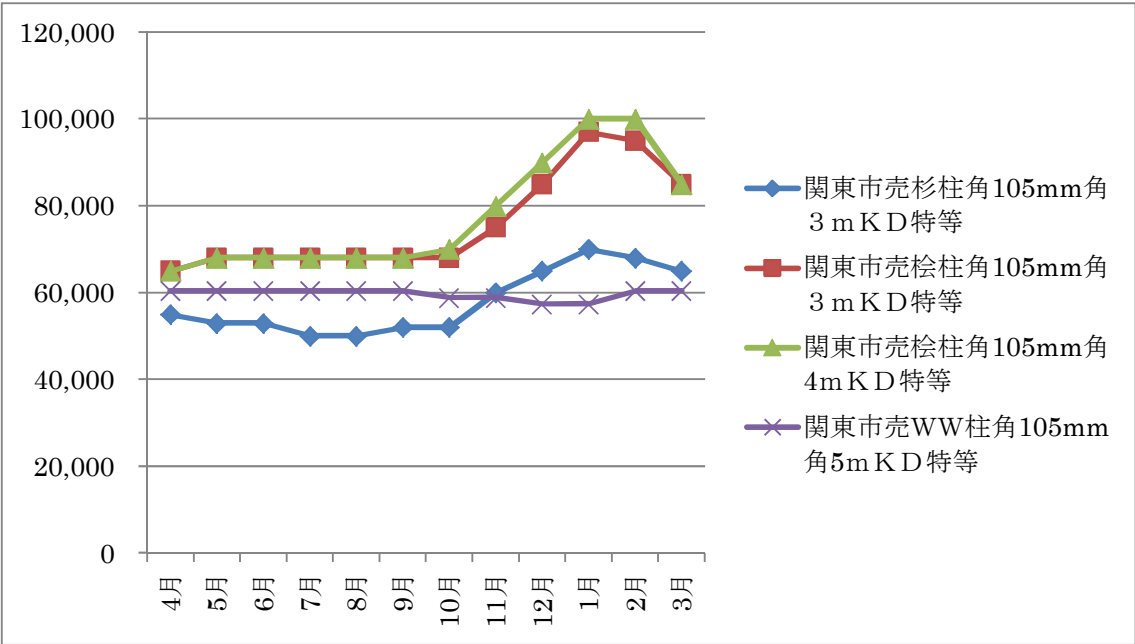
資料(2) 四国の月別新設住宅着工数(平成 23～25 年)



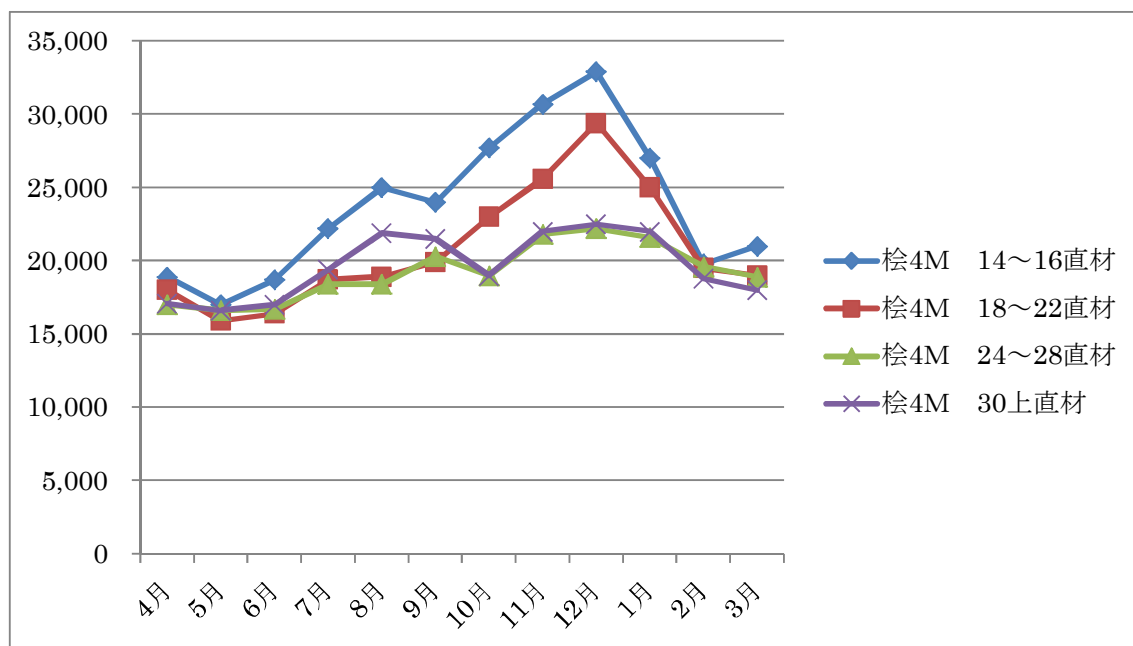
資料(3) 高知県国の月別新設住宅着工数(平成 23～25 年)



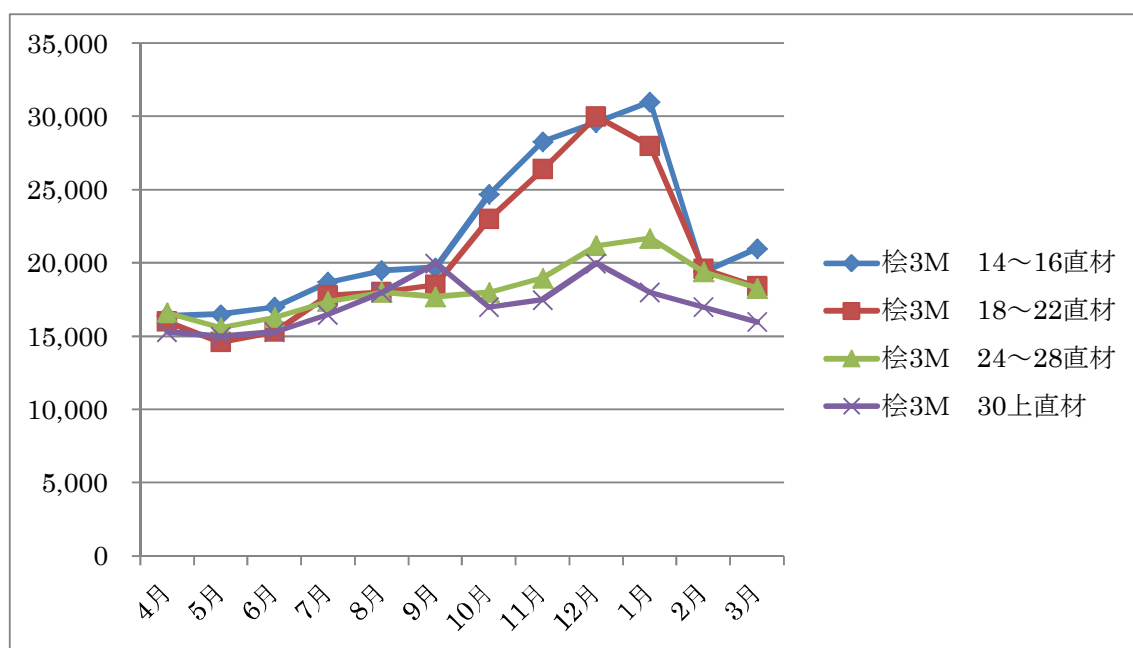
資料(4) 平成 25 年度製材品市況(関東市売り)



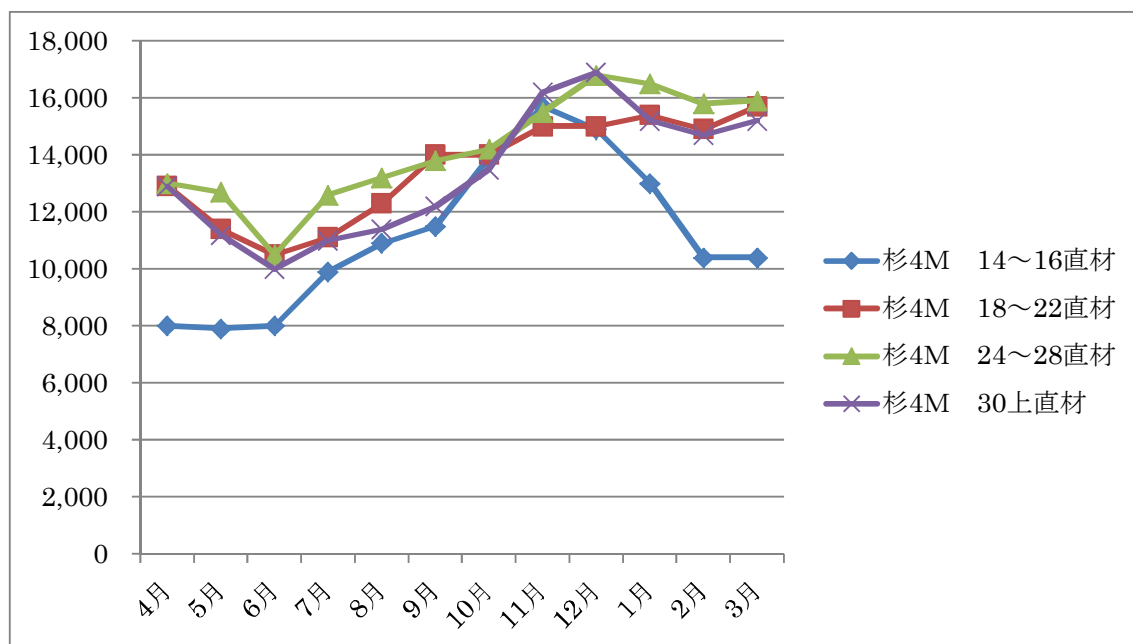
資料(5) 平成 25 年度丸太市況 桧 4M(久万広域森林組合分)



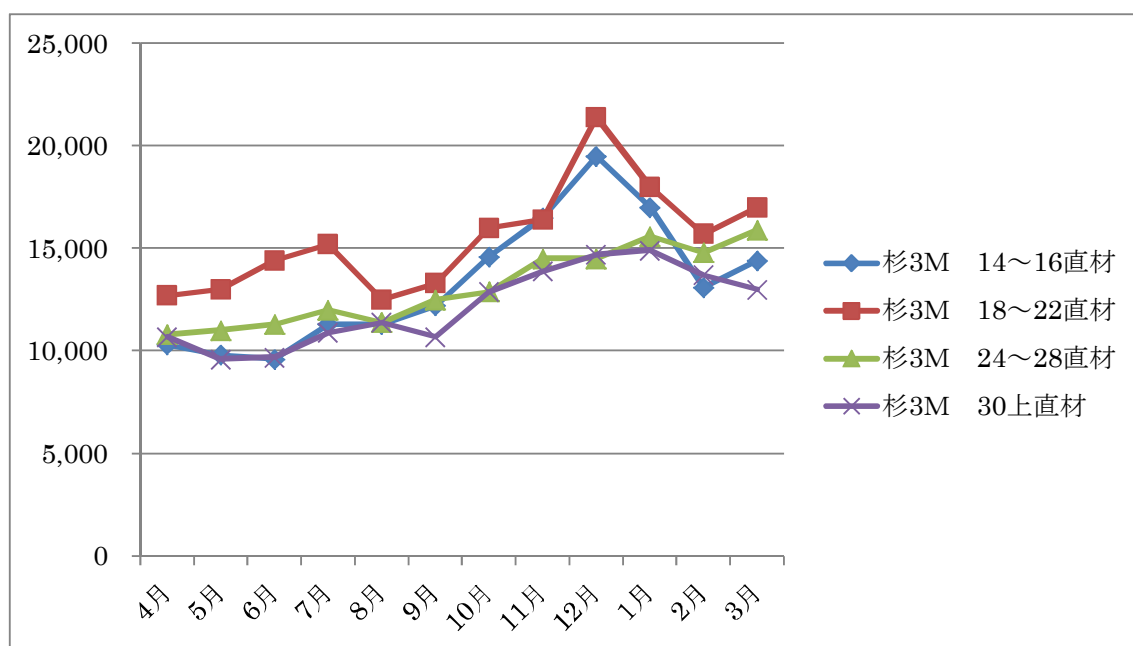
資料(6) 平成 25 年度丸太市況 桧 3M(久万広域森林組合分)



資料(7) 平成 25 年度丸太市況 杉 4M(久万広域森林組合分)



資料(8) 平成 25 年度丸太市況 杉 3M(久万広域森林組合分)



5月の商況

消費増税前の駆け込みによる特需期がすぎた。絶好調だったプレカット工場の稼働率は2月末でピークを過ぎ、3月半ばで急減速した。4月に入るとさらに減速し、5月も同水準の見込み。それに連動して製品の荷動きも減退し、製品相場は横ばい～下降で推移している。特に急騰した桧構造材が下落している。

(1) 丸太相場

桧丸太は構造材の販売不振により、相場は下落傾向。一方杉丸太は合板用・梱包用材の仕入が活発で丸太は強含みで推移している。5月はナイス徳島製材工場の稼働もはじまり、先行きは不透明だが、近々は、桧は弱含み・杉は横ばいで推移する見通し。今後は、おおとよ製材・ナイス徳島の生産開始に加え高知県内でバイオマス発電が2施設はじまり、丸太を巡る状況は極めてわかりにくくなっている。

なお、高知県の13年素材生産量は49万5千 m^3 （前年比6.5%増）となっている。

(2) 製品相場

桧製品は、年末・年始の価格高騰と納期遅れの問題から需要が減退し大幅に居所を下げ、現在も尾を引いている。一方杉製品は、最高値と比べると値下がりしたものの、比較的しっかりしている。ただし荷動きが鈍化しており、今後の見通しは不安定になっている。



(3) 外材製品

構造用集成材や米松平角KD・WW集成管柱・WウッドKD間柱は円安によるコスト高により、相場は横ばいで推移している。こちらも荷動きが鈍化しており今後の見通しは不安定。

(4) NZ・チリ材

ラジアタ松製品の梱包・パレット向けともに需要のピークは過ぎたものの、例年同時期と比較すると高水準で稼働している。今後もしばらくは同水準の見通し。

(5) 針葉樹合板

針葉樹合板の荷動きは鈍化しているが、西日本のメーカーは原木手当が難しく在庫水準も低いことから価格も横ばいで推移している。

(6) プレカット

昨年秋口から好調だったプレカット需要は、2月末でピークを過ぎ、3月半ばで急減速した。4月はさらに加工量が減っており、5月も同水準のみこみ。

(7) 住宅受注

大手ハウスメーカーの戸建て住宅の受注は前年同月比で約2割～3割減の落ち込みと低迷を続けている。特に戸建て住宅の売上が多いほど受注が低迷しており、地場工務店の受注も同様に低迷している。

4月のプレカット稼働調査(全国平均表)

単位: % ()内は前年比

	3月(稼働)	4月(稼働)	5月(見込)
北海道	72.2(96.7)	85.0(86.3)	87.5(92.5)
東北	67.5(103.5)	66.5(79.5)	68.5(100.0)
関東	97.8(107.0)	87.2(96.6)	90.3(85.0)
中部	89.3(106.0)	89.0(97.0)	86.7(99.0)
関西	93.3(105.0)	80.0(88.3)	80.0(90.0)
中国	87.5(100.5)	90.0(83.0)	80.0(96.0)
四国	105.0(106.0)	93.0(103.0)	93.0(94.5)
九州	93.4(81.6)	110.2(89.9)	111.1(93.1)
全国平均	88.3(100.8)	87.6(89.9)	87.1(93.1)

(木材新聞参照)

土佐材流通促進協議会

平成 25 年度事業

(1) 消費地商談会事業

- ① 関西地区土佐材パートナー会議
(4/23)
- ② 東京商談会(5/27)
- ③ 大阪商談会(9/3)
- ④ ジャパンホームショー(10/23～
25)
- ⑤ 神戸商談会(2/18)
- ⑥ 横浜商談会(3/11)
- ⑦ 木のぬくもり ♪ ママまつり
in 大阪(3/30)



(2) 産地商談会事業

19 事業 のべ 201 人来高



(3) 展示会事業

- ① 山西プロウッドスタイルフェア
(5/25～26)
- ② 扇木材土佐材まつり(7/26)
- ③ 第 4 回優良土佐材見本市
(県内合同市・9/22)
- ④ 山西プロウッドスタイルフェア
(10/26～27)
- ⑤ 丸宇木材土佐材展示会(11/22)



平成 26 年度事業予定

(日程が確定しているもの・消費地商談会・展示会)

- ① 山西プロウッドスタイルフェア(5/24～25)名古屋
- ② 土佐の自然素材で家づくり商談会 in 東京 OZONE(5/26)
- ③ 東京木材市場土佐材まつり(6/25)
- ④ 土佐の自然素材で家づくり商談会 in 大阪産業創造館(7/17)
- ⑤ 扇木材土佐材まつり(7/25)福岡
- ⑥ 山西プロウッドスタイルフェア(10/25～26)名古屋
- ⑦ ジャパンホームショー(11/12～14)東京
- ⑧ 丸宇木材土佐材展示会(11/21)



昨年のジャパンホームショー参加の様子(25/10/23)

産地セミナー事業



韓国企業 7 社 10 人が土佐派の家建築現場を見学しました。(26/04/17)

少年よ、大木を抱け。

「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」

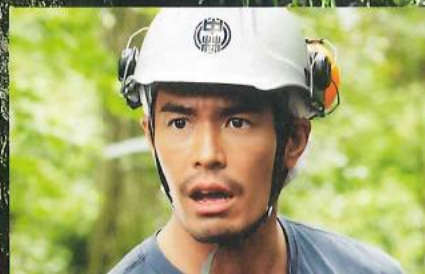
監督・脚本 矢口史靖

WOOD JOB!

ウッジョブ!



神去なあなあ日常



染谷将太 長澤まさみ 伊藤英明

優香 西田尚美 マキタスポーツ 有福正志 近藤芳正 光石 研 柄本 明

原作:三浦しをん(神去なあなあ日常)(徳間書店刊) 音楽:野村卓史 主題歌:「Happiest Fool」マイア・ヒラサワ(ビクターエンタテインメント)

エグゼクティブ・プロデューサー:渡辺一雄 脚本:矢口史靖 監督:矢口史靖 監製:長瀬智朗 脚本協力:矢口史靖
撮影:阿部雄一 照明:永田真樹 美術:花谷秀文 装飾:佐藤康樹 録音:石見 洋 編集:志島寛治 音楽制作:岡田晶彦 音楽プロデューサー:和田 亨
スタントコーディネーター:辻澤尊岡 スタイリスト:新崎みのり ヘアメイク:加藤由紀 キャスティング:高谷 孝 監製:井上隆介 製作担当:中山泰彰
製作:TBS 株式会社DYメディアパートナーズ 日清 東京 徳間書店 MBS/CBC/RKB 朝日新聞社/HBC/TBC/SBS/RCC
制作プロダクション/ジャンゴフィルム 配給:東宝 助成:南文化庁芸術振興費補助金 12941WOOD-JOB!-MBS&KBSR-制作委員会

5.10
ROADSHOW
woodjob.jp

高知県からのお願い

平成 27 年 3 月新規高等学校卒業予定者への 求人票の早期提出と採用枠拡大について(お願い)

日頃は、県の森林・林業行政にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、新規高等学校卒業予定者の求人票の早期提出等にご協力いただき、雇用情勢が厳しい中、県内事業者様から平成 24 年度の同時期を 10.8%上回る 1,034 人の求人をいただき、県内の就職内定率も 86.1%となり平成 5 年度以降、4 番目に高い数値となりました。業務ご多用中にもかかわらず、取組いただきましたこと、あらためてお礼申し上げます。

県では、関係団体や関係事業者の皆さまを対象に、昨年に引き続き、求人票の早期提出と採用枠の拡大についてのご協力をお願いし、雇用の拡大に努めてまいりたいと考えています。

つきましては、貴団体におかれましても、関係並びに傘下の事業者に対し、新規高等学校卒業予定者の積極的な採用やハローワークへの求人票の早期提出を要請するなど、特段のご配慮を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



合法木材の取り組み

平成 25 年度新規加入 21 社

平成 26 年 4 月度新規加入申込み 2 社

平成 26 年 5 月 1 日現在

高知県木材協会認定事業者 170 社

総会のご案内

日 : 平成 26 年 5 月 30 日(金)

場所 : 高知会館

開始予定時刻 : 午後 1 時 30 分～ 高知県木材産業協同組合連合会総会

3 時～ 一般社団法人高知県木材協会総会

協会終了後～ 高知県木材産業政治連盟総会

午後 5 時 30 分～ 懇親会

平成 26 年度協会 STAFF

会長 北岡 浩

専務理事 松岡 良昭

経理担当 片岡 和子

管理担当 嶋崎 雅允

企画担当 松岡 徹

〒780-0801

高知県高知市小倉町 2 番 8 号

TEL : 088-883-6721

FAX : 088-884-1697

HP : k-kenmoku.com

MAIL : info@k-kenmoku.com